



うめがおか

世帯数配布
美浜町立河和小学校
学校だより
令和5年5月19日

考える子 元気な子 助け合う子

トラブル（大ピンチ）から学ぶ

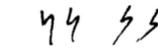
朝の読書タイムは、子どもたちがいる学校で唯一静かな時間です。子どもたちは思い思いの本を静かに読んでいます。先日、読書タイムの時間に教室を回っていると、「大ピンチずかん」という本を読んでいる子がいました。面白そうなタイトルに惹かれ、翌日購入しました。表紙を開くと「大ピンチを知れば、いつ大ピンチになっても怖くない。この図鑑は、世の中の様々な大ピンチを大ピンチレベルの大きさと5段階のなりやすさで分類し、レベルの小さいものから順番に紹介しています。…」と書いてありました。

大ピンチずかん



また、ページをめくると「暮らしの中にはたくさんのおピンチがある。人はみんな大ピンチになると慌ててしまう。この図鑑には大ピンチがたくさんつまっている。この図鑑を読んでおけば、もしきみが大ピンチになっても慌てないで済むだろう。…」という言葉がありました。読み進めると、「その通り」と思うことばかり。大ピンチは、「ポケットから砂がたくさん出てきた」とか「バックの中で水筒がもれた」といった内容です。が、子どもたちにとって、学校での大ピンチは、人間関係（友達関係）ではないかと思いました。

先日、ちょっとしたトラブルがあった子の保護者の方から「今回の件で、そういったことをされた人の気持ちを知ることができ、自分はやらないようにしようと考え、人の気持ちを思いやれる子になれば、一つの成長かなと思っています」という言葉をいただきました。この子は確実に成長すると思いました。



様々な子が一緒に生活する学校では、トラブル（大ピンチ）は起こります。起きた後どうするかが大切で、それが子どもたちの大きな学び、成長につながります。そして、この先、トラブル（大ピンチ）が起きた時に、慌てず自分で解決することができる力になると思います。子どもたちには、様々な経験をして、ぜひそんな力を身に付けてほしいと思っています。

ご家庭でも話題にさせていただけたら幸いです。
校長 山中 信子

7月の行事予定			掃除
1	土		
2	日		
3	月	⑥4・5・6年クラブ	/
4	火		○
5	水		○
6	木	⑤⑥5・6年学校保健委員会	○
7	金	③3年民謡指導	○
8	土		
9	日		
10	月		/
11	火		○
12	水	40分4時間授業 給食あり 個人懇談会	○
13	木	40分4時間授業 給食あり 個人懇談会	○
14	金	40分4時間授業 給食あり 個人懇談会	○
15	土	青少年を守る会 海体験	
16	日		
17	月	海の日	
18	火	40分授業ワックスがけ	○
19	水	5時間授業 給食最終日	/
20	木	終業式 大掃除	○
21	金	夏季休業（～8/31）	
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		

今後の状況により変更することがあります

授業参観

4月24日(月)に授業参観が行われました。この日は、PTA総会や6年生の修学旅行、5年生の野外教育活動の各説明会も開催されました。令和4年度では、1月24日(火)～26日(木)の3日間にわたって学校公開日が行われましたが、年度当初の「授業参観」は実に3年ぶりとなりました。予想を上回る多くの方々に授業や児童の様子などを参観していただき、感謝申し上げます。保護者のみなさまや地域の方々のご理解やご協力も含め、駐車スペースや自動車の導線などを改善した上で来年度も実施できればと思います。



地震避難訓練

4月25日(火)は、「地震の避難訓練」が実施されました。緊急地震速報が放送され、机下にもぐるまでの第一次避難から、揺れが収まり運動場に整列するまでの第二次避難を経て、全児童の人員確認完了まで5分53秒でした。昨年度より「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」を原則にしながらも、特に意識して取り組んでいる避難行動は、「校舎から出たあとには、小走りで避難場所に移動する」ことです。勿論、小走りを始めるには、校舎から出た瞬間の周囲の様子や、前後左右の人との距離など、適切な状況判断が求められます。訓練後に、校長先生から「命にかかわることは100%であることが大切です」とお話があり、「本日の訓練が100%であったか」を振り返りました。



最近では、5月5日(金)に石川県能登地方、5月11日(木)には千葉県南部、日高地方で震度4以上の地震が発生しています。

防犯訓練

5月9日(火)に半田警察署生活安全課の職員を講師として防犯訓練が実施されました。今回は2年1組に不審者が侵入したことを想定して行われました。不審者に侵入された教室、その隣の教室、階の違う教室などで災害時とは違い、「異変が伝わる」ことや「避難するタイミング」に差異が生じます。また、不審者に対応する先生もいるため、1人の先生が2学級の避難を促すことも考えられます。訓練後に、半田署の方から、「登下校時にも『こども110番の家』を確認したり、『つ(ついていかない)、み(みんなといつもいっしょ)、き(きちんとしらせる)、お(おおきなこえでたすけをよぶ)、に(にげる)』を意識したりして不審者の被害に遭わないようにしましょう」と、校外での不審者対策についても再確認しました。



最近では、不審者に限らず、人通りの多い路地の時計店に白昼堂々強盗に押し入る、遊説中に警備体制の虚を突いて爆発物を投げ込むなど、一般的には予想のつかない事案も発生しています。

体力テスト

5月16日(火)に「体力テスト」が実施されました。日差しが強かった1日ですが、適度な風が吹いて絶好の体力テスト日和となりました。この日の体力テストの種目は3種目です。50m走は素速く移動するスピード、ソフトボール投げは運動を調整する巧緻性、立ち幅跳びは素早く動き出す瞬発力を測定します。前日の15(月)の朝まで弱い雨が降り、準備が心配されましたが、午後から天候が回復し、6時間目の委員会の時間には体育委員会、緑化委員会の児童が、立ち幅跳びの砂場を整備したり、走路の除草をしたりなどの準備をしました。その他にも、シャトルランは運動を持続する全身持久力、反復横跳びは素速く運動を繰り返す敏捷性、握力と上体起こしは大きな力を出す筋力、長座体前屈は大きく関節を動かす柔軟性を体育の授業で測定します。



野外教育活動に向けて

5年生は5月22日(月)と23日(火)に1泊2日で旭高原自然の家で野外教育活動が実施されます。5年生に進級して間もない時期から、しおり作り、キャンプファイヤー、ウォークラリーなどの各活動をリードする実行委員を募り、準備が始まりました。また、6名の活動グループを編制して班長、副班長、保健係、美化係の役割を決めました。配付されたしおりには、日程や自分の担当をマーカーで塗ったり付箋を貼ったりするなどして、活動への意欲が高まってきました。



新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に変更にされたこともあり、今年度は「カレー作り・飯ごう炊さん」が加えられ、本来の野外教育活動の姿に戻りつつあります。

大放課や昼放課に練習を積み重ねたトーチワーク。包丁で食材を切り、薪で火を熾して作るカレーライス。コマ図を頼りに課題を解決しながらゴールするウォークラリー。「一致団結」のスローガンを掲げた5年生が、この2日間で得た成果や課題を生かす姿に期待したいものです。

